

日本をまもりたい・・

2024年5月にWHO(世界保健機関)が、国際保健規則(IHR)の大幅な改定と、新たな国際条約のパンデミック条約について決議します。WHOの危険性を知って下さい。また憲法改正案も今国会で審議されます。私達の生活に大きく影響するこれらの課題。あなたは知っていましたか?

パンデミック条約

ワクチンの義務化

ワクチンパスポート

ロックダウン
・国民監視



国際保健規則IHR改定案

情報の検閲・言論統制

日本の国家主権の喪失

WHOが独自に
パンデミック宣言発令。
加盟国は従う義務

ニュージーランド、フィリピン、メキシコ、エストニア、スロバキア、オランダの6カ国から、↑の提案に拒否の姿勢がWHOに示されました(2023 12 01付)



出典 X @momo_gmofree

今やWHOの運営資金の大半が、ビルゲイツ財団、製薬会社、その他NGOからの寄付金です。寄付者の意見がより反映された組織に変わりました。

あなたはWHOや日本政府が提示するような人権が奪われた、自由の無い生活を選びますか?それともこれまで通りの生活(コロナワクチン接種の自由、外出の自由、情報検索の自由)を選びますか? WHOの総会は2024年5月。日本政府はこの課題を国民に知らせず、ひっそりとWHOに協力し、さらに憲法改正・緊急事態条項案を進めています。日本国はWHO脱退を希望することもできます。市民のあなたには大事なこれらの課題について知る権利があります。

現行憲法: 公権力を縛り、
国民の自由と権利を守る役目。



新憲法(案): 国家と権力者のために、
今年9月に投票予定
国民を縛る内容に変更。



出典 by NAO

WHO



出典

憲法改正・
緊急事態条項



WHO : https://x.com/oikawa_yukihisa
憲法改正：伊藤 真 弁護士「緊急事態条項」



World Council
For Health

大丈夫。より良い方法“Better Way”
があります。詳しくは裏面へ→

